

平成 16 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ ン ド ウ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 城 戸 博 司
(コード番号:2698 東証第二部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 武 藤 真 朗
電 話 番 号 03-5944-4112

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 7 月 13 日付当社「平成 16 年 11 月期 中間決算短信(非連結)」において発表いたしました、平成 16 年 11 月期(平成 15 年 12 月 1 日～平成 16 年 11 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正致しましたのでお知らせ致します。

1. 平成 16 年 11 月期 業績予想の修正 (平成 15 年 12 月 1 日 ~ 平成 16 年 11 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	63,800	2,567	1,094
今 回 修 正 (B)	62,500	2,195	954
増 減 (B - A)	1,300	372	140
増 減 率	2.0 %	14.5 %	12.8 %
(参 考) 前 期 実 績	52,040	2,076	938

2. 修正理由

当期における売上高は、既存店については第2四半期から不振が続いていたものの、人材育成の効果発現により8月以降は急回復する見通しを立てておりましたが、天候不順の影響もあり、回復のテンポが遅れております。新店の売上高については店舗の平均サイズが想定よりも小型化したこと、及び既存店の立て直しに注力するため出店ペースを緩めたことから想定を下回る見通しとなりました。当期の新規出店は 150 店舗、期末店舗数は 739 店舗となる見込みであります。

また、売上総利益率については、下期においても着実に改善してはおりますが、想定した改善幅には達しておりません。

以上により、人件費をはじめとした販管費の管理、削減効果も売上総利益の減少を補うには至らず、当期の業績は上記の通り、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上